

目標達成計画

作成日：令和6年11月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	入居されてまだ間もない方や日が浅い方、職員の異動などに伴い情報共有ができていない	利用者様それぞれの趣味や昔されていたことの情報の聞き取りを本人、本人が話せない方や認知症により忘れてしまっていることをご家族様に聞き取りを行い介護計画書の内容に取り込み皆さんがそれにより少しでも生き活きと日々生活できるようにする	利用者様にはそれぞれ担当職員がいるのでご面会時やHitomeQコネクトという連絡ツールを使用し利用者様の生活歴の聞き取りを行いミーティングや担当者会議で全職員、情報の共有につとめる	2ヶ月
2	49	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めているが現在外出イベントをほとんど行えていない	利用者様の状態にもよりますが3カ月に一回外出イベントを組み込み皆さんの気分転換をはかり笑顔を引き出す	毎月ミーティングを開催しているのでその際に職員のみなさんのケアについての気持ちを聞き取りし職員へ意識の統一をはかる	3ヶ月
3	2	町内の回覧板を回してもらっているが利用者様皆様自身が地域との交流ができていない現状	近所にある小学校や幼稚園の生徒さん達に等施設でのイベントに参加してもらい利用者様の笑顔を引き出しいつまでも外部との関係を新たに構築する	施設長に左記意向を伝え近隣の小学校、幼稚園に意向を伝え、同意をいただければGHでの大きなイベント(夏祭り・敬老会)などに参加をしていただく	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。